
意義のある生活

音宮 音音

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

意義のある生活

【Nコード】

N8221C

【作者名】

音宮 音音

【あらすじ】

毎日繰り返される意味のない退屈な生活。その人は逃げ出す事に決めた。

私が常に思うのは、この生活に意味があるのか、という事です。

毎日、記号を覚え続け、そして記号を数え続け、間違えたら最初からやり直し。

合つてたら、それはそれでまた同じ事を繰り返します。

確かに退屈にはなりませんが、これを人は暇潰しと呼ぶのではないのでしょうか。

だから私は抜け出す事にしました。

この生活からです。

私の生活は、鉄条網で囲われている訳でもなかったなので、割と簡単に抜け出す事が出来ました。

どうして今まで抜け出さなかったのでしょうか。

あとは、私は今までの生活にほんのちょっとした未練もないとは言いませんから、少しでも消える様に、もっと遠くに行くことにします。

白くて汚れない場所は、ずっとずっと遠くになりました。
外はただ、荒野でした。

土埃が舞い、ひたすらにだっ広い凸凹の地面がありました。

けれど、時々草や花が生えているので、詰んでみる事にします。
こういう自然と触れ合う機会というのは、あまりない事だったので、

興味深く見ていました。

茎から、緩やかにそして、気色悪く伸びる葉。

花卉は、誘い込む様に開きこれまた妖しい感じがします。

私は、愉快になつて、そんな草花を集めて数えては、種類毎に分けて形を覚えていきます。

それは、その瞬間の私にとって、とても心躍る作業でした。

今までの生活はあまりに詰まらない事だらけだったので、この小さな事だけで、私は楽しくなつてしまします。

一つ達成する毎に、強烈なカタルシスが襲い、私はおかしくなりそうな位でした。

そんな時間は、幾時間、幾日、幾月、幾年続いたのかは分かりません。

何の拍子だったかは分かりませんが。

私は、ふと思つたのです。

この生活に意味はあるのかと。

毎日、花を覚え続け、そして草を数え続け、間違えたら最初からやり直し。

合つてたら、それはそれでまた同じ事を繰り返します。

確かに退屈にはなりませんが、これを人は暇潰しと呼ぶのではないのでしょうか。

その瞬間。

私は既視感で吐き気がしました。

私は、体の土埃を払い、よたよたとした足で、歩き出しました。

とりあえず、帰る事にしようと思います。

あの生活に。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8221c/>

意義のある生活

2010年12月30日15時12分発行